

石狩地区 新規就農者紹介



【就農までの経緯】

高校生の時に、自宅から高校までの通学路に農業系の大学があり、敷地内のほ場や牛を見て農業に興味を持つようになりました。

本州で就職をしましたが、農業をやりたいという思いから退職を決めました。退職後は、道央農業振興公社にて3年間の研修を受けました。1年目は座学と実地の基礎研修を受け、2年目、

3年目は指導農家の元で研修を行いました。

研修先の受入れ指導農家が後継者を探しており、研修終了後の2021年に江別市八幡地区にてその指導農家の農地を第三者継承し就農しました。

【活用した補助事業等】

土地は、日本政策金融公庫の経営体育成強化資金を活用し、ビニールハウスは、水田活用の直接支払交付金等の交付金を充てて購入しました。トラクターは、2台を新品で購入し、1台は青年等就農資金を活用し260万円で、もう1台は就農4年目にJAのローンを活用し500万円で購入しました。ロータリーは中古で購入しています。



【新品で購入したトラクター】

2025年6月取材

川合 弘峰 さん (江別市)

就農年:2021年4月

経営形態:施設園芸、畑作

作物:きゅうり、かぼちゃ、ミニトマト、アスパラ

【就農後の営農について】

自宅はほ場から離れた地域にあり、片道約30分をかけて自家用車で通っています。

朝6時から夜7時まで働いており、作業は、自身の他に母親、妹、パートの4名体制で行っています。

計8棟のビニールハウスを所有しており、7棟は栽培用、1棟は育苗用に使用しています。



【露地栽培のアスパラとかぼちゃ】



【栽培用のビニールハウス】

栽培用のビニールハウスでは、きゅうり、ミニトマト、アスパラを栽培し、育苗用のビニールハウスはかぼちゃの貯蔵庫としても使用しており、かぼちゃを収穫後に一定期間保存して糖度を高め、皮を硬くし貯蔵性を向上させるキュアリングを行っています。

ビニールハウスの他に露地でアスパラ、かぼちゃを栽培しています。

売り上げは、きゅうり、アスパラ、ミニトマト、かぼちゃの順番に高くなっています。

収穫した作物の多くは、JAや近隣の直売所に出荷しています。朝採り野菜は、JA等が運営するインショップ事業を活用し、農業専門学校内の農畜産物直売所などに出荷しています。

【栽培している作物について】

・きゅうり…生育が早いので、1日2回収穫をしています。また、病気にかかりやすいため防除が必要となります。きゅうりの選別は、箱に長さの目印を付けて、長さ及び重さ、形によりA品、B品、C品に選別しています。



【生育が早いきゅうり】



【きゅうりの選別の様子】 【きゅうりについて説明する川合さん】

・かぼちゃ…えびすかぼちゃを栽培しています。昨年はネズミ被害が大きかったです。水路をつたって侵入している可能性が高く、今後も被害が続く場合はネズミ駆除を考えなければいけません。



【かぼちゃのほ場】

・ミニトマト…プレミアムルビーという品種を栽培しています。この品種は収量が多いことが特徴です。近年は気温が高い日が多くなっているため、遮光ネットでビニールハウスを覆うことで暑熱対策をしています。

【ミニトマトについて説明する川合さんとプレミアムルビー】



・アスパラ…ビニールハウスと露地の両方で栽培しています。今年の収穫を終えたアスパラは、来年の栽培、収穫に向け、根に栄養を蓄えられるよう、育成を続けています。



【ハウス栽培のアスパラ】

【周囲の人との関わりなど】

江別市の八幡地区は自身より上の世代の方が多くいますが、自治会で区長を務め、祭りの音頭を取ったり、大晦日には神社当番をするなどして、地域の方と良好な関係を築くことができています。

江別市は積雪が多い地域で、今年の11月は積雪の重さによってビニールハウス1棟が凹んでしまいました。ビニールハウスの中に停めてあったトラクターが出せなくなってしまいましたが、JAの職員が協力してくれたことで除雪など対処することができました。

【リラックス方法】

なかなか休みが取れないので、仕事が終わった後にお酒を飲んでアイスを食べることで息抜きをしています。労働の疲れにより、瞬間に寝入ってしまうことも多いです。

【今後の展望】

ビニールハウスの数を増やし、アスパラやきゅうりの栽培数を増やしていきたいです。売り上げを伸ばすことで作業人員を増やし、それに伴い自身は休みを取れるようにしていきたいです。



【自身で組立予定のビニールハウス】

光・温度・湿度・気流などの環境要因を生育に適した状態に調整することができる環境制御装置の導入を今後検討していきたいです。

【就農を目指している方へのアドバイス】

農業は、収穫したものを自身が最初に食べた時に幸せを感じることができる仕事です。農家同士の繋がりが大切で、自分の力を過信せずに周りの人に協力してもらうことが大切です。

困ったときにはいつでも相談相手になります！